

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

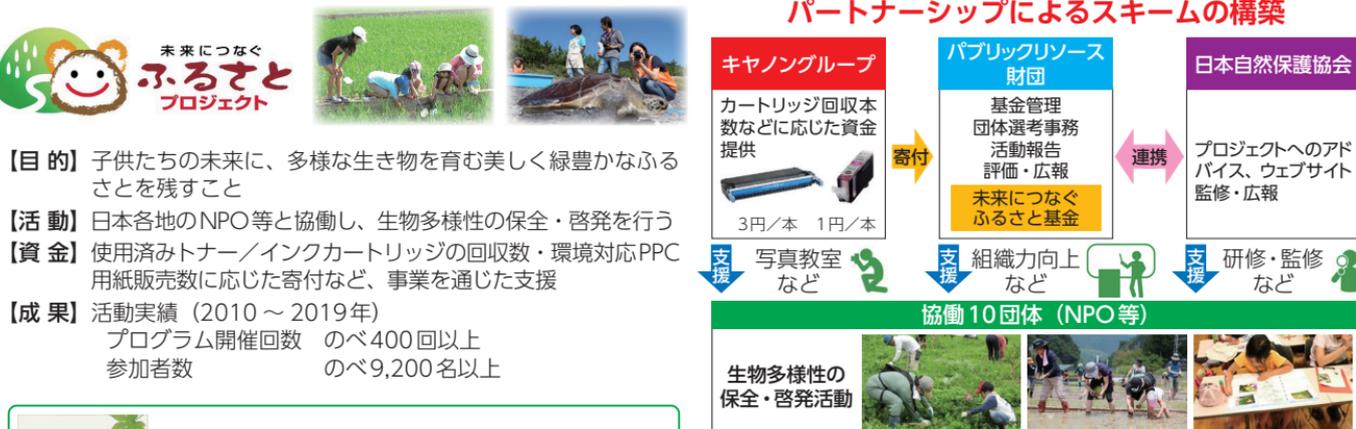
<https://cweb.canon.jp/csr/furusato/index.html>



《将来に向けた取組方針》

当社は、生物多様性保全が持続可能な社会にとって欠かせないものであると認識し、キヤノングループ共通の生物多様性方針のもと様々な活動に取り組んでいます。今後もSDGsの目標年次である2030年に向け、事業活動に伴う生物多様性への影響低減や、地域と連携した生物多様性の保全につながる活動に積極的に取り組んでいきます。特に社会貢献活動では「未来につなぐふるさと基金」を設立し、生物多様性の保全・啓発を行う「未来につなぐふるさとプロジェクト」を展開しています。公募により選定した日本各地のNPO団体等と協働で、地域に根差した活動を行い、ウェブサイトにて活動報告と生物多様性保全の啓発活動に取り組んで参ります。

パートナーシップによるスキームの構築



【目的】 子供たちの未来に、多様な生き物を育む美しく緑豊かなふるさとを残すこと

【活動】 日本各地のNPO等と協働し、生物多様性の保全・啓発を行う

【資金】 使用済みトナー／インクカートリッジの回収数・環境対応PPC用紙販売数に応じた寄付など、事業を通じた支援

【成果】 活動実績 (2010～2019年)

プログラム開催回数 のべ400回以上
参加者数 のべ9,200名以上



仮想空間「アニマリウム」の中で、子ども達が楽しみながら環境や生物多様性を学ぶことができるコンテンツも公開

グループ社員を含む参加者増を図り生物多様性の認知や理解の向上と更なる波及効果を目指します